

七三一部隊と〈大学〉

吉中丈志 編

A5判上製 500頁 予価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0391-4 C1021

刊行予定：2022年3月下旬 条件：新刊委託
読者対象：教養～専門
おすすめの棚：日本史
おすすめ度：★★★★☆

◎目を背け続けた歴史。今、大学が応答する意味

中国で人体実験を行った七三一部隊。部隊創設者の石井四郎を筆頭に、大学が送り出したエリートたちに易々と倫理の一線を越えさせたものは何か？戦後も医学界が一樣に口を閉ざす中、本書は大学所蔵資料や米軍の記録から、巻き込まれただけではない組織の姿を浮き彫りにした。七三一部隊という現代への問いかけに向き合うための試み。

◆吉中丈志：京都大学医学部臨床教授、公益社団法人京都保健会理事長

プリミエ・コレクション 117

配流刑の時代 清朝と刑罰

キム・ハンバク 著

A5判上製 290頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0402-7 C3322

刊行予定：2022年3月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：中国史・法制史
おすすめ度：★★★★☆

◎配流刑から見た清代の行政改革の試みと失敗

古来中国には笞刑、杖刑、徒(労働)刑、流刑、死刑の五刑が存在したが、清代に人口の増加、社会の変化に適応するために変革を強いられる。最も大きな例が流刑(配流刑)の改革であり、「道里表」「巴県檔案」の当代史料を分析すると様々な問題が生じていたことが分かる。本書は配流刑という視点から、清代における行政改革の試みと世相の変化を見届ける。

◆キム・ハンバク：京都大学大学院文学研究科非常勤講師

* 第25回(2021年度)国際開発研究 大来賞 受賞 *

地域研究叢書 42

国家の「余白」 下條尚志 著
メコンデルタ 生き残りの社会史

20世紀最大の動乱の舞台メコンデルタ。その生態歴史文化的特徴の中で「国家が介入し難い空間」がどう作られるかを民族誌から解明。

定価：本体4300円+税 ISBN978-4-8140-0309-9

注文書 1月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX: 075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		七三一部隊と〈大学〉 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0391-4 C1021 予価：本体 3800 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【プリミエ・コレクション】 配流刑の時代 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0402-7 C3322 予価：本体 3600 円+税
番線印	冊	注文扱返条付	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		*受賞* 【地域研究叢書】 国家の「余白」 【随時】 ISBN 978-4-8140-0309-9 C3325 定価：本体 4300 円+税